

【高等学校用】

令和6年度学校評価計画

学校名 佐賀県立鳥栖高等学校

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要
普通科進学校である本校にとって「学力の定着・向上」は最重要課題である。学校に対するアンケート結果では「生徒は、学校生活に十分満足している」に対し肯定的な回答割合は、生徒95%、保護者93%であり、学校生活全体に対しての一定の満足度は得られている。また、生徒の85%が担任との面談は効果があったと回答しており、個に応じたきめ細やかな助言や学習指導等はできている。また、進路実績についても上昇傾向にある。今後とも生徒一人ひとりの進路希望を大切に、自発的な学びを促しつつ充実した学びを実現していく必要がある。いじめ問題や心の教育については、状況に応じて迅速かつ組織的に対応することができている。また、広報活動の充実を図ること、保護者との連携を積極的に進めることで、更なる開かれた学校づくりを進めていく必要がある。全体として、どの項目についても一定の評価はできるものの、スクール・ミッション、スクール・ポリシーを軸に、教育活動について更なる改善を積み重ねていくことが重要である。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
○東部地区の県立中高一貫校として、これからの時代を見据えた6年間のカリキュラムやキャリア教育について研究を継続すること。
○県境にある普通進学校として魅力を磨くことで、県内外から志の高い生徒を呼び込み、地域・日本・世界の未来を切り拓くリーダーを育成すること。

3 スクール・ポリシー
アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー

4 本年度の重点目標
1. 人権教育の推進 (校内推進体制の充実を図る)
2. 学力の向上 (授業計画に沿った学習及び「わかる授業」を通して学ぶ意欲を高め、学力の向上を図る)
3. 生徒指導の充実 (基本的生活習慣を身に付けさせ、主体的に行動できる人間性を育成する)
4. 進路指導の充実 (進路意識を醸成させるとともに、生徒の状況を把握して生徒希望の実現を目指す)
5. 保健指導の充実 (心身の健康の保持増進と体力の向上を目指し、校内への保健衛生上の環境づくりに努める)
6. 教育相談・特別支援教育の推進 (スクールカウンセラーや外部の専門機関との連携等、支援体制の構築に取り組み)
7. 読書指導の推進 (読書活動を行いながら読書を通じた自己啓蒙を促す)
8. 保護者、地域社会との連携 (情報発信をおして保護者や地域社会との連携を密にする)
9. ICT活用教育の推進 (ICT機器を活用した指導方法の工夫・改善に取り組み、学習指導を充実させる)
10. 学校における働き方改革の推進 (組織的に業務の見直しや効率化に努める)

5 重点取組内容・成果指標 最終評価

(1)共通評価項目
重点取組
評価項目 取組内容 成果指標 (数値目標) 具体的取組 達成度 (評価) 実施結果

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組
評価項目 重点取組内容 成果指標 (数値目標) 具体的取組 達成度 (評価) 実施結果

●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育 ★・・・唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・次年度への展望